

## 令和6年度 第2回 印西市立図書館協議会会議録 要旨

- 1 開催日時 令和6年11月1日(金) 午前10時00分から午前11時50分
- 2 開催場所 印西市立小林公民館 2階 視聴覚室
- 3 出席委員 和田(亜)委員、中嶋委員、石ヶ谷委員、黒澤委員、関口委員  
樋口委員、大和委員、和田(剛)委員
- 4 欠席者 飯尾委員
- 5 事務局 飯島生涯学習課長、秋谷大森図書館長、根本大森図書館副館長、  
伊藤主査、吉野主査、齊藤主査、鈴木主任主事
- 6 傍聴者 5名
- 7 会議内容  
議事  
(1) 印西市立図書館年報 令和5年度統計(案)について  
(2) その他
- 8 施設見学(小林図書館・そうふけ図書館)

### 会議要旨(要点筆記)

【会議公開に伴う傍聴席の設置と会議録作成のための録音機材の設置の了解】

【生涯学習課長あいさつ】

【委員長あいさつ】

〈進行〉 それでは、議事に入らせていただきたいと思います。  
議事進行につきましては、印西市立図書館設置条例施行規則第21条第1項の規定により、委員長が議長となることとされておりますので、黒澤委員に議長をお願いいたします。

〈議長〉 それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。  
会議の円滑な進行にご協力をお願いしたい。

【会議録署名委員の指名】

〈議長〉 はじめに、本日の会議録署名委員の指名を行いたい。  
名簿順にお願いしているので、今回は和田(亜)委員を指名させていただきます。

【議題】

議題（１） 印西市立図書館年報 令和５年度統計（案）について

〈議 長〉 それでは、議事に入りたい。「印西市立図書館年報 令和５年度統計（案）について」を議題とする。事務局より説明をお願いしたい。

〈事務局〉 （印西市立図書館年報 令和５年度統計（案）について説明）

〈議 長〉 会議の冒頭から恐縮だが、委員長として意見を述べさせていただく。

本日の議題は「印西市立図書館年報 令和５年度統計（案）」についてとなっている。

しかし、前回の７月の第１回会議で令和５年度の事業及び決算報告、令和６年度の運営方針、事業及び予算についての説明を受け審議した。今さら令和５年度統計の年報を審議する必要はないと思う。毎年この時期の会議で年報が議題になっていて疑問におもっていたし、会議でも申し上げてきた。印西市では年報を発行するのに図書館協議会の承認が必要なのか。他市の図書館で年報発行について図書館協議会の承認江汚受けることは聞いたことがない。１１月は市の来年度の予算編成もスタートする時期である、今回の第２回の会議では、知書簡サービス計画が初年度であり、今年度事業の進捗状況や中間報告のほか来年度にむけての方針や事業などの他に審議すべき議題があるのではないかと思う。図書館協会はねん３回開催されるが会議内容について検討してもらいたい。

では、本日の議題について議事を進めていく。事前に年報（案）が届いているので、一人ずつ質疑や意見等を聞かせていただきたい。

〈委 員〉 内容については、特に何かここで変えてくれというのはない。統計でまとめることにより、家の近くの図書館と他館の現状が色々分かり、やはり子どもが多いところは利用が多いと分かる。年報にさせていただくと委員としては、色々分かりやすいと思う。

〈委 員〉 学校なので興味を持ったのは、貸出しが多かった本が分かれると学校の図書室でもこんな本を入れてみたいなと思った。

最近、子どもたちが本離れをしている。

ユーチューブとか動画の方が楽に観られるので、活字離れと言われている。

図書館が改修工事をして綺麗になり、もっと子ども達に利用してもらいたい。今、子どもたちの遊び場、集まる場が公園でゲームをやっていることが多いと思うので、いい図書館があると子どもたちが本に触れる機会が増えるのでいいと思う。

〈委 員〉 年報については特にはないが、75ページの宅配サービスのところで、心身障害等により図書館に来館が困難な方には、電話、ファックス、郵便で宅配を無料で利用できると思うが、ホームページでも申し込んで届けるとするのは現在行っているか。

〈議 長〉 心身障害等により図書館に来館が困難な方には、インターネットでの予約サービスも行っているということか。

〈委 員〉 ここでは、郵便、電話、ファックスで申し込みとなっているが、インターネットで申し込みが出来るのか。

〈議 長〉 今の質問について、事務局から説明をお願いしたい。

〈事務局〉 宅配サービスについては、現在ネットでの受付は行っていない。今後は体制を整えていくところから始めていくところである。

〈議 長〉 今、心身障害等により図書館に来館が困難な方には、宅配や郵送でのサービスという事は全くやっていないのか。  
1件もないのか。

〈事務局〉 1件宅配がある。

〈議 長〉 図書館サービスの基本的なところであり、図書館サービス計画も出来たので、是非PRして欲しい。  
希望される方はいると思うので、PRして少しずつ広めていってもらいたい。

〈委 員〉 年報8ページの共催事業で、木刈親子読書会で絵本講座「小さな子と親のどくしょかい」を行った。

感想というか意見として言わせていただく。

共催事業のやり方として、成果というところで、「いい成果が得られた」と書かれていて良かったが、やった後の感想として、成果のみならず、反省点も含めた次につながる課題を見つけられたとか、図書館側と私たちで振り返る機会を持てたらよかったと思う。次年度も展開していく共催事業と思うので打ち合わせが持てたら良かったと思う。

令和6年度の事業の事で、7月の協議会の時点では、議題に上がらなかったが、印西子どもの文化連絡会に所属していて、企画提案型協働事業に応募し、話が進んでいる状況を知っている。

令和7年度の事業になるので、他の委員さんにも事務局から説明していただきたい。

〈事務局〉

市民活動推進課で民間と事業を共同で行っていくという活動がある。その中で、図書館に対して子どもの文化連絡会さんから企画提案があり、それについて本年度協議を行った結果、令和7年度において子どもの文化連絡会さんから提案のあった講演会の事業が市民活動推進委員会で承認が得られ実施することが決まった。現在は、担当課で市長の決裁を貰っていると思う。

事業として、令和7年度に実施を予定している。

今後は、予算の承認を受けられたら、子どもの文化連絡会さんと業務契約をし、事業の実施に向け進めていきたいと考えている。

現在は、今申し上げた状況で進んでいる。

内容については、子ども向けの講演会になる。

〈議長〉

今の件についてはよろしいか。

他に年報についてはよろしいか。

〈委員〉

先程、議長からも意見があったが、この場というのは、年報の承認を協議会の委員が承認するものなのか。

〈議長〉

私もそれは聞きたい。

承認しないと発行できないものなのか。

議題にも承認するとかは書いていなかったのだから、何をするのかと思ってきた。どういう位置づけなのか。

- 〈事務局〉 一般的に議題に入ってくると承認になってくるが、そこまでいらないという事であれば今後は議題ではなく、報告という事で年報を発行しますという説明でも構わないと思う。
- 〈委 員〉 私としては、協議会で年報の説明を受けるというのでいいと思うが、承認するほど偉くないし、中身も良く分からないのでその方がいいと思う。
- 〈議 長〉 私も賛成である。
- 〈事務局〉 今後はそうさせていただく。
- 〈委 員〉 31 ページに電子図書統計があるが2月、3月にログイン件数が上がっているがこれは何かあったのか。
- 〈事務局〉 そのころ新しい物を買って、タイトル数が増えた。
- 〈委 員〉 新しいタイトルが増えたということですね。コンテンツが増えれば利用者も増えるということだと思った。
- 〈委 員〉 全般的な感想だが、経緯として6つの図書館の統計で一般的になるがそれぞれの地域の必要に応えた図書館が運営されていると思うが、将来的に何か印西市としてこういう図書館を全体として作りたいというような方針が欲しいなと思った。
- 日本史をやっている同僚に聞くと、レファレンスが必要な時は、白井市の図書館に行く。充実しているといっていた。一つの方針を持ってレファレンスが充実するような場所を作ろうとか、84 ページの4. 運営主体の11段目の「図書館は、少子高齢化、高度情報化・国際化が進展する社会情勢のなかで、市民に多種多様な資料を提供する情報センターとして、また、生涯学習を促進する施設としてなくてはならない」とあるが、全体の必要にどう答えるかというか、国際化という事であれば、外国籍の方が増えている中で、この図書館は海外で生活する外国人の方々に必要な日本語教育であるとか必要な情報など図書館に行けばあるという特色がない。6館図書館があつて結果的にそんなに特徴は変わらない。将来的には、印西市としての特化した図書館あるいは、総合図書館のような計画が長期的に欲しいという感想である。

高花に住んでいる知人が、郵便局の中に図書館があり、いつの間にかなくなってしまったというその経緯とそこにも図書館が欲しいという意見があった。  
それについて聞きたい。

〈事務局〉 高花郵便局内の図書館は市の図書館ではなかった。

〈委員〉 そうなのですか。  
では、私の知人の勘違いですね。

〈事務局〉 今の件で、図書館に限らず印西市の公共施設の関係になるが、印西市は今、10万人大都市である。  
印西市は都心と成田空港の間にあり、京成と国道が繋がっている。いずれ国道464号線が外環までつながるということで、先程、外国人が増えているという話があったが、今、成田空港が機能拡充しつつある中で、印西市はどういうまちづくりを進めていくかということ、市長は、世界モデルというようなスローガンを掲げている。  
印西市を担う立場のものが国際化なのか、それとも北総地域の中核を目指すような都市になるのか。  
文化施設が検討課題ある。特に牧の原圏の人口が急増していて、子育て世代がかなり増えている。  
それに見合った公共施設が駅周辺にはない。  
千葉ニュータウン中央駅近くに令和7年4月に千葉ニュータウン芸術ホールやバンドスタジオが出来る。  
この辺にはない機能を備えた施設が出来る。  
既存の公民館や図書館の改修工事も行っていく。  
図書館に関しては年報にもあるが、印旛、本埜が合併して6館体制になっている。印西で最後に出来た図書館で今から12・13年前が最後に出来た図書館で、それ以降も人口は増えている。  
市域が広がったなかで、公共施設のあり方に対しても検討を行っている。  
今の時代に担うような図書館というのを検討していかななくては行けないと認識している。

〈議長〉 サービス計画が出来たところで、出来ただけではなく、様々なサ

ービスを展開していかななくてはいけない。

6館の図書館が、すべてのサービスを行っていくのはなかなか厳しいと思うので、それぞれの図書館で特色を持たせ、ここは障がい者サービス、大森はレファレンスに特化した図書館とか特色を持たせながら行っていくのも一つの方法ではないかと思う。

委員の意見のようにレファレンスは、印西市の市民の方が白井市に来ていた。

館長の時もカウンターに立っていて、随分レファレンスに来ていた。

多分、推測すると成田市や我孫子市、白井市にレファレンスで印西市の方が頼りに来ていると感じていた。

やはり資料の蓄積が1館に特化していないので、頼れる図書館がないのかと推察していたのは事実である。

特色ある図書館を目指して欲しい。

〈委 員〉 令和5年度の資料、32ページの雑誌一覧の39番かぞくのじかんというのがあるが、休刊になっていて、現在新しい雑誌が入っていない状況である。84番のCDジャーナルは、オンライン上で記事があるという条件のみで冊子としては発刊していない。確認しきれていない部分もあるので、今一度そのことを補足として一文入れて欲しい。

〈議 長〉 事務局よりお願いしたい。

〈事務局〉 令和5年度の統計なので、令和5年度には雑誌はあった。

〈議 長〉 年報については、委員の方から提案があったように承認はいらないと思う。7月の会議で報告があればいいと思う。  
白井市は7月に年報を発行し、船橋市は9月に発行する。  
もっと早い段階に事務局で準備が出来れば発行できるのではないかと考えているのでお願いしたい。  
図書館協議会のあり方だが、年3回会議がある。  
7月は、前年度の報告と次年度の予算と事業報告がある。  
この11月の会議は、図書館サービス計画と子ども読書活動推進計画の進行管理を審議していくのはどうか。  
特に64ページの子ども読書活動だが、前館長の時に生涯学習課

から移管された事業と聞いている。

良く文章を見ると、進行管理を諮っていて教育委員会に報告するとなっているが、今図書館の方に降りてきているので、是非図書館協議会の方に諮って教育委員会に報告するとか文章の中に入れるのがいいと思う。

11月の協議会では、報告していただくことはたくさんある。

例えば、子ども読書活動や図書館サービス計画など今年度の中間報告みたいなことなど会議にあげるべきではないか。

また、子ども読書活動推進だが、庁内の関係課職員だけで作成しているので、是非これは、公募の委員や幼稚園、保育園の方、外部の方を入れていただき、作成して頂きたい。進行管理がどうなっているのかを聞きたい。

〈事務局〉

5年度については、書面での会議の進行があったと確認している。サービス計画の進行管理については、11月の中間報告についてどこまでやればいいか検討している。

〈議長〉

11月は、来年の予算や事業に取り掛かる時期で、子どもの読書活動推進というのは進行管理をしていくうえで、次の事業に繋がる事なので、是非この11月の段階で報告等を協議会にかけていただきたいと思うのでよろしくお願いいたします。

もう一度この文面を見ていただいて、協議会に諮る、その後教育委員会に挙げるとか読み砕いていただき進めてもらいたい。

〈委員〉

子ども読書活動推進の会議録が見たいと思い、市役所の行政資料コーナーに行ったが会議録がなく、聞いたところ、コロナ禍になってからは集まりがなくメールでやり取りされ、公表するのではなくメールの中にまとめていると伺った。集まらなくなった以前の会議録もないようなことをいわれた。何でないのか。

もしメールで連絡し合っていることも協議会に発信できることがあれば、どんな話し合いをしたのか聞きたいと思った。

〈議長〉

今の段階では、会長が生涯学習課長の職にある者を当てるとなっているが、実際、進行管理はどうなっているのか。

〈事務局〉

行っている。



〈議 長〉

次回、進行管理表を見せてもらいたい。

子どもの読書活動推進するための事務局が数年前に図書館に移管された。しかし「印西市子ども読書活動推進庁内連絡会議要項」には図書館協議会との関りが表記されていない。

図書館に担当が移管されたので図書館協議会で審議する必要がある。要項の見直しを行ってもらいたい。年3回ある会議のうちで、進行管理を行った資料を議題としてもらいたい。

次に年報について意見を述べる。5ページの業務概要のところだが、業務概要について、業務概要は1年間の事業報告でもある。年度の方針に基づいて事業を行った結果、その様子や成果はどうであったのか。次年度にどう繋げるのか。数値の記載と共にどのような効果があったのか記載してもらいたい。

年報31ページの電子図書館統計について、提供しているコンテンツ数を入れてもらいたい。電子書籍の提供に力を入れていると思うので、年度統計を見やすく工夫してもらいたいことと、経年統計も入れてもらいたい。

他にみなさんから意見はないか。

〈委 員〉

議長からも話があったが、協議会のあり方について、例えば、次の会議では何が話されるのか、その次は何が話されるのかが分からないので、どのように参加していいのかが分からない。

特色ある図書館像、何か作っていききたい。

そのために前回の会議でいくつか意見を述べた。

議事録に残っているが、あれはどこに行ってしまうのかなど。

次の会議で、ひとつずつ議論して潰して、これを印西市の特色にしようとなったら、私達が協議会委員になった意味がある。

今日みたいにそのままスルーしてしまったら何のための協議会なのか分からないのでそこをはっきりして欲しい。

具体的には、この間会議で、かなり具体的な事を2つ意見したが、「あれはどうなっているのか」と思っている。そういう方が他にもいるはず。

人員の件も予算の件もあるので、出来ないものがあっても当たり前で、「これ、できません。」と言えば、私達も納得する。

その中で何か一つ、子どもに関する事なのか、レファレンスに関する事なのか、これは印西市として頑張って予算を当てて、人件費を割り当て、1年後任期が切れた時に一つでも実現してよかつ

たという事になれば協議会委員の意味がある。  
そこを何とかしないと次の回に出席したくないという人もいると思う。  
それはどう考えたらいいのか。  
次回の協議会の議題だが、7月の第1回協議会で、各委員から図書館サービスについての要望がいくつか出ていた。  
それについて、進捗状況の一覧表を出していただきたい。  
それぞれの提案について、着手の場合はその内容、未着手の場合はその理由を簡単で良いのでお願いしたい。

〈事務局〉

ご意見ありがとうございます。  
そのとおりで、テーマを募集して行くようなお話しになると、そこまでは準備が出来ていない。  
構成の方も直していく必要があると思っている。

〈委員〉

図書館のみなさんにもっと仕事して欲しいとか、そういうことをいっているのではなく、図書館も大好きなので、図書館のみなさんにも気持ちよく仕事をして欲しいと思っている。  
だから、出来ないことがあっても良い。委員が10人集まってたくさん意見をいって、少なくとも10個以上の具体的な項目があったのだから1個ぐらいいは何かやりませんかという話である。  
それが予算の関係で11月に決めなくてはいけないのなら、今日この場であるべきだと思う。  
何らかの形で返して欲しい。  
私達は、どのように協議会に臨むべきなのかお飾りではないと思うので力になりたい。  
アイディアを出してというなら出すし、ボランティアでもできることはあるはずなのでそのようにやりたい。

〈事務局〉

冒頭でも申し上げたが、協議会委員の皆様の意見は大変貴重であると認識している。  
それを図書館運営に反映したいと思っている。  
前回いただいた御意見について、ご報告出来ず申し訳ございませんでした。  
今後、改善していきたいと思っている。  
図書館運営というのは、行政が行うものだが、みなさまのような

専門的な知識を持った方々の御意見もそうだが直接現場で市民活動をされている方々の御意見、市民の方の御意見を集約して検討し、政策に繋げていくものかと思っている。  
いただいた御指摘については、今後、反映していきたい。

〈議長〉

よろしくをお願いしたい。  
他に意見はないか。  
今年度の中間報告などは、3月になってしまうという事か。  
では、その会議のあり方を少し考えていただいて工夫をこらしていただければと思う。  
年報は、もう少し工夫をしていただき発行していただければという事でよろしいか。  
他に質疑がないようですので、進行を事務局にお返しします。  
本日は、みなさまのいろいろなご意見ありがとうございました。  
議長の任を解かさせていただきます。

〈事務局〉

本日の予定は、すべて終了いたしました。  
これをもちまして、令和6年度第2回印西市立図書館協議会を終了させていただきます。

令和6年度第2回印西市立図書館協議会の会議録は、事実と相違ないので、当協議会は、これを承認する。

令和7年1月8日

印西市立図書館協議会

委員 和田 亜矢子